

包括的医薬福連携事業による 医業及び福祉の新規連携事業



CoWeMPA
Comprehensive Welfare Medical-Pharmacy Alliance

by

PHM
Paddy field where Harmonized in the Medicine region



医療及び福祉における新規連携の御提案

現在、一般就労活動が困難な心身障害者が労働賃金を得られる社会活動分野は限られており、社会労働分野の拡大が望まれます。

今後、広げるべき分野として「報酬」だけではなく、障害者自身が「社会や人に必要とされていると感じる」労働である必要があると思われます。

今までの「仕事出来る」や「お金が貰える」だけでなく、「社会において重要な仕事をしたやりがい」を重視した労働活動分野のさらなる拡大が必要であると考えております。

医業に措いて、一部の軽度身体障害者(歩行不全のみ等)は医師、事務等の通常業務等に関わっておられる方も増えております。

然しながら「介助者又は付き添い・監視が必要な心身障害者」につきましては、業務の内容上未だに非常に敷居が高い状態にあります。

以上より、当事業又は福祉事業所及び障害者教育機関にて中程度以上も含む障害者を対象とし、医療の業務より単純事務作業(患者様へ検査のご案内の送付)を行う事業として

医福連携事業を御提案します。

障害者にとって、医業に関する業務を行う事により「人の役に立つやりがい」を得られ、医業においては「作業の効率化及び地域社会貢献」がかなう体制を構築出来ればと思います。



何故、手紙(封筒)と切手で検査の御案内をするのか

医療機関において定期的な検査を必要とする方へ検査の催促状(Reminder)を行うにあたって、効果的に御案内をする事は患者様の健康を維持する為に重要である事に加え、再帰率の向上は積極的な保険医療行為の宣伝活動が行えない医療機関の経営にも重要な位置を占めます。

企業よりの御案内がコストカットや時短等の関連より、e-mail、LINE等のSNSによる連絡が主流となっている現在、わざわざ経費をかけてまで手紙と切手を使用して御案内をする理由として、以下の傾向が見られるからです。

「手紙(封筒)と切手を使用し尚且つ手書きで宛名が記載された催促状は

 e-mail、SNS等の電子デバイスと比べて直帰率が下がり。

 葉書1枚での御案内と比べて離脱率が低下し

 宛名が印刷ではなく、手書きである事により、直帰率・離脱率が低下

 直帰率及び離脱率が低下することにより、CV(成果)率が増加する

傾向が顕著に見られます。又、

 特にDX化が先行した北米・欧州では、既に **Retail Centric Operation** から **User Centric Operation** への揺り戻しが起きております。

然しながら

個別のご案内を手書きの封書で郵送するには人手が必要となります。

昨今の人材不足や、働き方改革等により医療事務業務として、経費及び時間の観点から躊躇する事案が多く見られます。

以上より、医業と障害者雇用を進める当社より、取扱情報に十分注意を払う事を前提とした、 **障害者の方による催促状の作成及び送付作業** を御提案いたします。

実際には個々の障害特性に応じた作業を分担して(確認、印刷、三つ折、封入、切手貼等)行います。障害者においても、「社会に役に立っている」という生きがいと、「医療関係に関わる作業を行っている」という自尊心を持って作業を行えます。



障害者による作業

医療機関様より患者様情報及び検査内容情報等を受け取る(検査月2ヶ月前)



データの安全性を確認後、予め指定された書式のご案内及び送付リストを印刷



印刷されたご案内を
所定の大きさに折る

事前に指定された封筒に
宛名を記載する



封筒にご案内を封入



切手を添付し、郵送する。(検査月1ヶ月前)



医療機関様に作業終了の報告書及び請求書を作成・郵送する

契約時に頂く情報

- ・ 医療機関の名称、住所(必要に応じて診療科・御担当医師名等)
- ・ 予約する際の連絡先(電話番号、URL, 2次元バーコード等)
- ・ 指定があれば、指定の案内状書式及び送付用封筒
- ・ ご案内する手紙の送付日

作業時に頂く情報

- ・ 御案内先の患者様のお名前(ふりがなは不要)、住所、必要に応じて診察券番号
- ・ 御案内する検査内容及び検査予定日



データの取り扱いについて

作業所内における電磁データの取り扱いについて

情報漏洩防止の観点から電磁データの扱いは、基本的に 外部との接続を物理的分離的方式で切断したネットワーク上での取扱いといたします。

-  個人情報を扱う電子機器は外部ネットワークから完全に物理的に遮断されたPCとプリンターを直接接続するだけに留め、外部からのアクセスを一切出来ない様にする。
 - 論理的分離方式に代表されるセキュリティソフトや暗号化等に頼ることなく、物理的に外部から遮断する事(有線・無線を問わず線を繋がない)によりウィルス等による外部データ流失を防ぎます。
-  電磁的個人情報を扱う部屋及びリムーバブルストレージは鍵のかかる部屋で作業する等による「論理的分離方式内の物理的に切断」します。
-  外部ネットワーク(インターネットやメール)と接続しているPCより遮断された機器へのデータ移行は、autorun 抑制が可能なストレージ(CD,DVD等)を基本といたします。
 - USB及びHD等のリムーバブルストレージに関しては、PC接続時にストレージ上の基盤情報を読み込まなければPCが認識しません。その仕組みを利用したウィルス等に感染した場合、当方は基本対応出来ません。
 - 安全性が十分担保出来る状態の場合に関しては上記の対象外とさせていただきます。
-  外部ネットワーク及び医療機関等外部から提供されたファイルは安全と確認されたファイルのみ、使用する。
 - 契約時に頂くファイルにつきましてはどのような形態でも構いません(セキュリティに関して時間をかけてチェックいたします。)
 - 通常作業に頂くデータに関しましては上記理由より出来れば「 autorun 抑制が可能なリムーバブルストレージ」、FAX又は紙面等にて提出をお願い申し上げます。
 - メール等で送付を御希望の場合は御相談ください。
 - 基本ファイル形式は当方指定様式「CSV UTF-8(コンマ区切り)」にて提出をお願いしますが、変換等が難しい場合は御相談ください。
 - 処理前にウィルス感染等を確認する為です。

お申し込み時及び契約時等に作業手順等の御説明等を致しますので御相談ください。



作業料金等の内訳

料金表

初期費用

当方指定の書式を使用する場合		¥ 10,000
貴院希望の書式を使用する場合	最初の1枚	¥ 20,000
	一枚追加毎	¥ 5,000

通常の発注(ひと月合計)

1～50枚	基本	¥ 1,000 + 1枚当たり ¥ 5
10枚増える毎	基本	¥ 200 + 1枚当たり ¥ 5
501枚以上	御相談ください。	¥ 1,000

封筒+紙+印刷+切手	基本(白黒 1枚)	¥ 130
	基本(カラー 1枚)	¥ 150
追加印刷物	白黒 1枚	¥ 10
	カラー 1枚	¥ 30
送付元の病院等を手書きの場合	封筒 1枚	¥ 5

例： 当方指定の書式で白黒1枚のご案内を 72人/月送付した場合のコスト

作業料金	$¥1,000 + ¥200 \times 2 + ¥5 \times 72 = 1760$
封筒+紙+印刷+切手	$¥130 \times 72 = 9360$
合計	¥11,120

作業手数料(紙代、封筒代、切手代等を除く)は一般的な方の作業量(1時間当たり50件作成)を基準に算定して御願いをいたす所存です。

障害者各々の特性に合わせて作業を行う為、一人当たりの金額は一般の方より低額となりますが、

 一般的な事務作業の一部を負担出来る。

 医業の一部を行っている。

の意義の方が大きいのです。

過度の保護的な金額でなく発注元も納得出来る(一般の外部発注とほぼ遜色ない金額)にて業務を請け負うことにより、本事業を中長期的に円滑に行えればと存じます。



ご案内サンプル

診察券NO. 00000-11111

住所

医療機関名

〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇検査のお知らせ

〇〇 △△△ 様
拝啓

向春の候梅のつぼみも膨らみ始め、春の兆しを感じる頃となりました。
〇〇様におきましては如何お過ごしでしょうか。

来る〇〇月は
XX年XX月に行った■□■の検査を受けられてから〇〇ヶ月になります。
体調・病状管理等の為、定期検査のお知らせを遅らせて頂いております。

以下の日時より御都合の良い時間を御予約頂けます様御願い申し上げます。
尚、予約は先着順となりますが、緊急対応時等には検査の開始のお時間が遅れる事も御座います事御理解を頂ければ幸いです。

〇〇 △△△ 様 の検査は ◆◆◆◆です。

予約出来る日程
の書式は要相談

予約方法

- 電話 ◆◆◆ - ◆◆◆ - ◆◆◆◆
- 月・火・水・金曜日
9:00~12:00, 15:00~18:00
- ・http://www.*****.com
又は下記の2次元コードより
御予約をお願いいたします。



お忙しいところ恐縮ですが、御予約をお願い申し上げます。
余寒はまだまだ続きそうです。ご自愛の程お願い申し上げます。

敬具

記載は任意です。

- ・ 診察券番号
- ・ 院内カルテ番号
- ・ 他問合せ確認番号
- ・ 等

記載しておく、患者様からの問合せ対応が楽になります。

季節の定型文です。

毎月自動に変更いたします。御希望の文があればお申し付け下さい。

毎月提供頂く情報です。

毎月頂く情報として

- ・ 名前 苗字と名前は別枠
- ・ 住所
- ・ 最終検査月
- ・ 検査内容
- ・ 経過月
- ・ 予約が必要な検査内容は必ず御提供ください。

予約方法の記載。

- ・ 日程書式
- ・ 予約方法の提示方法につきましては、御相談下さい。

当方指定の書式テンプレートです。

あくまでも一般的な使用であり、白黒の2色刷りとなります。
記載する内容に対する書式テンプレートであり、配置・構図等は各々の医療機関様とご相談になります。

裏面に障害者作業用の番号が入る場合がございます。

内容の追加、削除等は御相談ください。



本連携事業における管理の意義

本事業において、本来の趣旨は心身障害者が

「報酬」だけではなく、

障害者自身が

「社会や人に必要とされていると感じる」

労働により

「社会において重要な仕事をしたやりがい」

を感じえる環境を作りそれをサポートする体制を行う事です。

それに伴う事業に対して、篤志者による寄付や、税金を原資とする公的資金等が投入される等 直接事業に関係のない方よりの支援が必要な場合も御座います。

その為、各部門においてある程度の賃金・手数料は発生するも、
過度な利潤を追求する事は理想的な事業体制と考えておりません。

過度な利潤を追求しないよう「管理」する事が、本事業全体を中長期的に円滑運営する為に必要不可欠であると考えております。

将来的には当事業において過度な利潤を追求しない体制にする為、自己管理や福祉に対する公的機関管理のみではなく、協同組合等第三者機関にて包括的に管理する方法も構築できればと考えております